

韓国・東国大学慶州キャンパス
夏期短期語学研修実施要項



名寄市立大学国際交流センター

Nayoro City University

International Exchange Center

1. 目的

本学の短期語学研修は、海外で学ぶことによって実践的な語学力を向上させるとともに広い視野と国際的感覚を養い、異文化間交流を通して豊かな人間性を獲得し、互いの国の歴史・文化・生活の違いを理解し尊重することの大切さを学ぶことを目的としています。

2. 研修大学

東国大学慶州キャンパス（韓国慶尚北道慶州市錫杖洞 707）

東国大学は、1906年仏教界先覚者によって設立された明進学校を前身とし、1953年大韓民国で初めて総合大学となった歴史ある大学です。慶州キャンパスは、1978年東国大学二つめのキャンパスとして設立されました。新羅千年の古都である慶州には歴史遺跡地が多くあり、その一つである仏国寺は世界遺産に指定されています。キャンパスを含めた慶州市全体が千年新羅の息吹を感じさせる歴史と文化の街です。



3. 研修日程

毎年8月中旬から10日間前後（移動日含む）

4. 研修内容

語学研修および課外プログラム等

（講義、行事など、研修プログラム全てに参加することを原則とします）

5. 滞在先

東国大学慶州キャンパス内寄宿舍

2人一部屋で、各部屋にトイレ・シャワー・ベッド・机・クローゼット等が設備されています。

寄宿舍内の食堂を利用することができます（朝・昼・夕、一食3千ウォン）事前申し込みは不要です。

寄宿舍内にコンビニエンスストアがあります。

各階に洗濯室があり、洗濯機・脱水機が使用できます。



6. 募集人数

15名以内

7. 参加資格

- 1) 名寄市立大学保健福祉学部もしくは短期大学部に在籍している者。
- 2) 学習意欲を持ち，自ら進んで学習に取り組む姿勢がある者。
- 3) 本学の学生として，ふさわしい行動をとることができる者。
- 4) 語学に関する能力は問わない。



8. 参加費用

1) 金額

研修費用 4万円程度

2) 納入方法

韓国入国後，現地貨幣にて集金します。

3) 費用負担と追加徴収・返金

研修に係る費用は，全て参加者の負担とします。日程変更等により不足分を追加徴収することがあります。



4) 参加費用に含まれるもの

- ① 釜山金海空港と東国大学慶州キャンパス間の交通費
- ② 語学研修費および教材費
- ③ 東国大学慶州キャンパスが設定している文化体験プログラムへの参加費
- ④ 研修中の寄宿舍費

5) 参加費用に含まれないもの

- ① 旅券（パスポート）取得に係る費用
- ② 航空券および空港使用料，燃油サーチャージ等の費用（7万円程度）
- ③ 海外旅行傷害保険に係る費用（5千円～6千円程度）
- ④ 新千歳空港と自宅間の交通費
- ⑤ 飲食費および現地での個人的な活動にかかる費用

6) 参加申込のキャンセル

航空運賃については旅行会社の定款の定めるところにより、語学研修については東国大学が定めるところにより、キャンセル料が発生する場合があります。

7) 参加費用についての相談

参加にあたり、費用負担についての相談を希望する学生は、国際交流センター委員までご相談ください。

9. 参加申込

1) 申込み方法・申込先

下記の必要書類を国際交流センター委員まで提出してください。また、参加に関する相談および提出書類に関する相談も、国際交流センター委員までお願いします。

- ① 短期語学研修参加願
- ② 韓国・東国大学慶州キャンパス夏期語学研修申込書（緊急連絡先必須）
- ② 同意承諾書
- ③ 参加希望理由書
- ④ 旅券（パスポート）のコピー

※ すでに取得している場合。申込後取得する場合は、取得し次第提出のこと。

2) 申込み期限 5月中（後で連絡します）

10. 説明会

下記の日程で長期留学，短期語学研修等を含めた説明会を行います。参加を希望する者はできるだけ出席してください。都合により参加できない場合は、国際交流センター委員までお知らせください。

日時： 4月下旬・5月上旬の計2回行います。

「詳細は大学ホームページ上でお知らせします」

場所： 惠陵館1Fの国際交流センター

※ 参加決定者には改めてオリエンテーションを行い、必要事項についての説明を行います。

11. 単位認定

語学研修を修了しても単位認定はされません。

12. 引率

研修開始にあたっては教員が引率し、研修中の相談を受け付けます。ただし、全日程を引率するわけではありません。

13. その他

1) 賠償責任等

研修の実施にあたっては、本学として安全の確保に最善の努力をしますが、万一研修期間中および旅行期間中に不慮の事故や損害が生じても、本学および東国大学は賠償その他の責任を負えません。節度ある行動を心がけるとともに、海外旅行傷害保険への加入をお願いします。

2) 健康管理

研修前および研修中の健康管理に十分配慮してください。研修にあたり支援・配慮を必要とする場合は、事前に国際交流センター委員までご相談ください。そのことを理由に研修をお断りすることはありませんが、万一の場合研修を中止し、帰国していただくこともあります。

3) 研修報告

研修終了後、所定の研修報告書を提出してください。また、研修報告会等での報告やニュースレター記事をお願いする場合がありますので、是非ご協力ください。

4) 研修に関する相談

下記の国際交流センター委員まで遠慮なくご相談ください。

センター長	マーティン・メドウズ	(教養教育部)	内線 1202
委員	黄 京性	(社会福祉学科)	内線 1308
	呉 小玉	(看護学科)	内線 3121
	糸田 尚史	(児童学科)	内線 3302
	小古間 甚一	(教養教育部)	内線 3308

